

先日〳電動式〳とかいう、機械が玉をはじいてくれるパチンコ機械が出現して過度に投機的であるという理由で禁止されるとか言っている中に、今度は〳機関銃式、連発式〳のものも同じような理由で禁止するという動きがあるようである。しかし、連発式が投機的で、単発式だとそうでないと言うのはどういうことなのだろう。わたしの考えでは一発の玉で5個出るより20個出の方が投機的であるというのならわかるけれども、同じオール15という機械なら、連発式が〳もうけ〳や〳そん〳が早く決まり、単発式が時間がかかるという以外特に投機的であるかどうかの区別はないように思うのだがどんなものだろう。勿論投機ということが人力の介入の余地の少いという点からみれば、電動式となると人がはじくよりも機械がはじくのためならずと投機的であるだろう。

3、4ヶ月前或る有名な数学者(確率論)であり統計の理論的指導者であるK教授と、一寸した機会にパチンコの話しをしたとき、教授にトバクについて確率論的に調べることに聞いたのである。ところが頭の悪いわたしはどうもよくわからなかつた。もつとよく聞いとけばよかつたのだが時間が少なくて惜しいことをした。刑事事件のトバクについても、シヤモトバクみたいなものは困るが、サイコロ、カード等を使うものは数学的(確率的)な観点から調べることが出来る筈であるから、そんな面に案外面白い何物かがあるのかも知れない。

最近の数理統計学が長い確率論の発展の上に作り上げられ、確率論が17世紀の昔ダイス(サイコロ) 銭投げ等のトバク遊びから、パスカル等の学者によつて作られたことを思うと、統計とトバクは案外親せき関係位はあるかも知れない。

一方連発式パチンコ禁止にひつけて某大証券の広告文に曰く〳……禁止の理由は過度に投機的なためである。……株式も往々にして投機の代表みたいにいわれるが肝心な点は〳技術介入の余地〳が十二分にあるということだ。研究次第でいくらでも投資道の達人になれる。……〳というのである。今ではそれ程でもあるまいけれども、かつては〳株をやる〳と言うと大変なこと、その他でも事業をやることは一般に投機的であると考えられた。今でも外国産の原料を会社で買付けたりする場合はやはり投機的なものがあると考えられるかも知れない。

戦後民間企業では市場調査、品質管理等に統計技術が取入れられ、この分野への統計的分野からの寄与は大きなものがあるとされている。また最近に至つて、オペレーションズリサーチ(O. R.)という問題が大きく取上げられてきた。これについても、私自身一向に研究したこともなく、ほんの一寸目にし耳にしたにすぎないのだけれども、その考え方の要点は、いくつかの理論にしたがつて統計的手法を使つて多くの要因を処理し企業経営、軍事作戦等の行動を決定しようとするものである。第2次大戦中アメリカ軍は神風攻撃に対する防ぎよ手段、潜水艦攻撃の方法の効率化等に、オペレーションズリサーチを用いて、多くの効果を上げたといわれている。また、ある企業が注文を取るために競争会社と受注競争をしようとするとき、どのように、そして何時どんな手を打つ

のが最も効果的であるかというような問題がO. R. 研究によつて取上げられているようである。

こうなつてくると、会社の経営もO. R. によつて大きな失敗で破産にひんするということから救われるようになるかも知れない。そして株屋さんなども、過去の多くの値上りや値下りのデーター

をO. R. 技術で処理して、売つたり買つたりの指針にすれば損は少なくなるかも知れない。しかし一方では全部の証券会社や投機家連中がこれをやるようになれば誰も大した損をしないかわりに、もうけることもむづかしくなつてしまつて、株の面白味はなくなつてしまうだろう。

最近の統計理論の発達が科学技術の発達と相俟つて、すぐれた電気計算機(電子頭脳)等を作り出して、統計的な処理——多くのデーターの処理には是非ともすぐれた計算機が必要である——の技術を進歩させてゆくと、だんだんと不正なことの無い純粋に投機的なことの興味の世界は少なくなつてゆくことになりそうである。

人智の発達は、人間本性の一つとみられる投機への興味についても何等かの影響を及ぼすかも知れない。



□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□

## パチンコ・株・統計

島

□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□・□



(表1)

## 消費者物価指数

26  
(27年=100)

項目	27、2				28、2				29、2							
	4	6	8	10	12	4	6	8	10	12	4	6	8			
總合	104.4	104.9	104.3	105.9	105.9	104.6	108.7	109.5	110.2	113.6	117.1	116.2	118.7	119.4	119.3	120.0
食料費	103.3	104.8	103.2	105.8	105.2	106.6	106.7	107.2	107.9	112.9	117.1	113.7	118.3	119.5	120.0	122.0
被服費	89.8	84.4	84.1	85.0	84.2	82.5	82.7	82.8	84.0	85.5	83.6	89.0	88.5	87.6	86.5	84.6
光熱費	116.5	110.5	115.4	115.2	117.5	133.4	136.3	126.8	125.3	126.0	134.3	146.7	145.7	133.0	130.1	130.0
住居費	108.3	109.1	109.2	108.9	109.6	111.3	115.3	119.5	120.4	122.5	125.0	124.2	125.3	126.6	127.9	128.0
雑費	113.3	116.2	116.7	117.1	118.4	121.3	122.9	127.2	127.7	129.1	130.0	131.5	132.0	135.0	134.8	134.5

(表2)

## 水戸の小売物価(単位円)

品目	27、2				28、2				29、2						
	4	6	8	10	12	4	6	8	10	12	4	6	8		
精米	117	113	109	123	114	114	118	148	172	220	180	180	176	177	162
小麦粉	197	200	197	200	200	185	190	190	197	193	200	200	200	200	200
いわし	25	29	23	17	30	30	29	34	27	28	35	35	35	30	30
煮干	78	74	52	54	54	58	58	59	59	59	71	70	70	83	76
牛肉	138	120	120	143	147	153	150	150	157	157	160	190	190	182	185
バター	—	235	236	230	214	210	208	208	204	205	200	200	200	212	220
ねぎ	7	3	5	4	4	4	5	5	7	7	14	10	10	8	15
大根	3	3	—	3	3	2	3	4	4	5	5	3	3	5	4
豆腐	12	12	12	12	12	12	12	15	15	15	15	15	15	15	15
みそ	22	22	22	22	21	22	21	21	24	24	25	25	25	25	25
砂糖	80	55	51	50	50	49	44	43	42	43	45	47	55	55	56
木綿地	110	88	99	103	94	81	86	87	93	96	98	96	96	93	88
毛織地	1,977	1,708	1,633	1,650	1,817	2,167	2,150	2,150	2,200	2,160	2,833	2,850	2,867	2,867	—
男子くつ	78	70	58	65	52	49	46	69	68	68	69	69	69	69	68
下まき	38	40	41	41	41	43	44	44	43	44	46	46	46	46	46
電球	85	85	85	85	85	84	83	82	84	84	85	65	65	65	65
チリ紙	20	15	15	13	15	16	15	15	15	15	16	16	16	16	15
ノートブック	35	33	30	25	21	25	23	23	23	23	20	20	20	20	20

(△印は銘柄の異なるもの)

(表、1、2、とも27年2月から29年8月まで)